

令和4年度 湘南台高校不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
公務外非行の防止（法令遵守意識の向上）	教育公務員としての自覚と意識を高め、信用失墜行為を未然に防止する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月1日～30日までチームズの掲示板に注意喚起する標語「見えています。あなたの責任ある行動」を掲示した。9月の事故防止会議で職員が講師となりチェックシートによる自己診断を実施した。年間を通じて職員が主体となって啓発した。 ・ 4月1回、5月1回、6月1回、8月1回、11月1回、1月1回、2月1回、管理職より注意喚起した。 <p style="text-align: right;">【目標は概ね達成できた】</p>
職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	人権意識を高めるとともに、職場でハラスメント行為がないよう人間関係の悪化を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月の事故防止会議で職員が講師となってチェックシートによる自己診断を実施した。2月1日～28日までチームズの掲示板に注意を喚起する標語「その言動、自分に向かってできますか」を掲示した。 ・ 年間を通じて職員が主体となって啓発した。 ・ 6月1回、10月1回、管理職より注意喚起した。 <p style="text-align: right;">【目標は概ね達成できた】</p>
生徒に対するわいせつ、セクハラ行為の防止	生徒との適切な距離感の認識を持ち、わいせつ・セクハラに対する監視体制を構築する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5月と7月の事故防止会議で職員が講師となってチェックシートによる自己診断を実施した。 ・ 7月には生徒対象のセクハラアンケートを実施した。また、同月には企画会議で教員のワイセツ防止について検討した。 ・ 8月25日（木）に外部講師による不祥事防止研修会（テーマ「ワイセツ、セクハラ、体罰をさせない職場づくり」）を実施した。 ・ 12月には2回目の生徒対象のセクハラアンケートを実施した。 ・ 年間を通じて職員が主体となって啓発した。 ・ 5月4回、7月1回、9月1回、1月1回管理職より注意喚起した。 <p style="text-align: right;">【目標は概ね達成できた】</p>
体罰、不適切指導の防止	高い人権意識を持って、体罰や不適切指導を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8月1日～31日までチームズの掲示板に注意喚起する標語「体罰せずに毅然とした指導」を掲示した。また、同月の事故防止会議でチェックシートによる自己診断を実施し、職員相互で体罰禁止を呼びかけ全職員の意識向上を図った。 ・ 10月に外部講師を招聘した職員人権研修会で「LGBTQ」について人権侵害を中心に研修した。 ・ 年間を通じて職員が主体となって啓発した。 <p style="text-align: right;">【目標は概ね達成できた】</p>

<p>入学者選抜、成績処理・進路関係書類の作成・取り扱い及び入学者選抜に係る事故防止</p>	<p>職員相互の点検体制を工夫改善しながら、職員が分担された業務を着実にに行い、組織的に適切な処理をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7月1日～31日までチームズの掲示板に注意喚起する標語「教務手帳 ロッカーにしまって帰りましょう」を掲示した。また、同月の事故防止会議でチェックシートによる自己診断を実施し、職員相互で成績処理時の事故防止を呼びかけ全職員の意識向上を図った。 ・ 1月5日～31日までチームズの掲示板に注意喚起する標語「入選は無事故の処理が速さに優先落ち着くことがNEW Sensation」を掲示した。また、同月の事故防止会議で職員が講師となってチェックシートによる自己診断を実施した。 ・ 毎回の定期テスト等において問題管理等及び各学期末の成績処理等、事故防止について関係グループから注意喚起した。 ・ 調査書発行に係るグループが年度当初から3学年を含めチェック体制整備を進めた。 <p style="text-align: right;">【目標は概ね達成できた】</p>
<p>個人情報等の管理、情報セキュリティ</p>	<p>個人情報の適切な管理及び情報セキュリティ対策を日常的に行い、個人情報を守る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6月1日～30日までチームズの掲示板に注意喚起する標語「『こ』の情報 言わない 載せない 持ち出さない」を掲示した。また、同月の事故防止会議で職員が講師となってチェックシートによる自己診断を実施した。 ・ 10月1日～31日までチームズの掲示板に注意喚起する標語「その個人情報、毎日決まった場所に帰っていますか」を掲示した。また、同月の事故防止会議で職員が講師となってチェックシートによる自己診断を実施した。 ・ 個人情報の電子情報について暗号化サーバへ移動させるなど、情報セキュリティチェックを全職員で取組んだ。 ・ 年間を通じて職員が主体となって啓発した。 <p style="text-align: right;">【目標は概ね達成できた】</p>
<p>交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守</p>	<p>交通事故、酒酔い・運転、酒気帯び運転の発生を未然に防止する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12月1日～27日までチームズの掲示板に注意喚起する標語「師は走る。でもスピードは出さないで」を掲示した。また、同月の事故防止会議で職員が講師となって交通安全についてチェックシートによる自己診断を実施し、理解度が低い部分は各自で再度確認を促した。 ・ 日頃より、自家用自動車の運転時の安全運転と事故防止、飲酒運転の禁止について、職員同士でも確認することを推奨し、酒酔い・酒気帯び運転を未然に防止した。 ・ 年間を通じて職員が主体となって啓発した。 <p style="text-align: right;">【目標は達成できた】</p>

財務事務等の適正執行	私費会計基準に沿って不適切会計処理を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6月の会計監査前と監査後に職員に会計処理上の留意事項について改めて確認した。 ・ 11月1日～30日までチームズの掲示板に注意喚起する標語「その悩み、聞いてもらって楽になる！会話が弾む職員室」を掲示した。また、同月の事故防止会議で職員が講師となって適正な私費会計についてチェックシートによる自己診断を実施し、理解度が低い部分は各自で再度確認を促した。 ・ 年間を通じて職員が主体となって啓発した。 ・ 7月1回、3月1回、管理職から注意喚起を行った。 <p style="text-align: right;">【目標は概ね達成できた】</p>
------------	----------------------------	---

○ 令和4年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和5年度に取り組むべき課題
(学校長意見)

職員全員が事故を防止するために意識を高め、事故防止を実践する行動を求めてきた。そのためには、①日頃から事故防止の習慣を意識すること。②全職員で事故防止に取り組む意識を醸成すること。③職員が自ら事故防止を率先すること。等により事故防止に対する内的要因をつくり、自らの行動に意味を見出すよう取り組んだ。また、日頃より職員の動向に気を配り、未然にトラブルを防ぐよう職員との対話を大切にしていって、面談を多く取入れた。

今後も教職員としてのコンプライアンスを高め、当事者意識をさらに醸成して不祥事防止が教職員の文化となるよう、全職員の事故防止体制の整備及び改善と職員が主体となって事故防止に取り組んでいく。また、日頃の教育活動、生徒指導、職務外での行動等について職員同士で振り返る体制を整備し、継続して職員との面談をして事故を絶対に起こさない強い決意を職員に持たせるようにする。